

Hotels.com、「泊まってみたい世界遺産」を発表！ “空中都市”とも呼ばれるペルーの「マチュ・ピチュ」が第1位を獲得！

ホテルズドットコム ジャパン

オンラインホテル予約サイト世界最大手の Hotels.com (本社: 英国、CEO: デイビット ロシェ) は、全国の 20 歳から 69 歳までの男女 500 名を対象に、宿泊に関する意識調査を実施しましたので、結果をご報告します。本調査は 20 代から 60 代まで男女をそれぞれ 50 名ずつ、合計 500 名を対象にインターネットによるアンケート形式で実施したものです。

観光スポットとして世界中の人々を魅了する世界遺産、もしその世界遺産に泊まれるならどの世界遺産に泊まりたいかをたずねたところ、第1位はペルーにあるインカの遺跡で、“空中都市”などとも称される「マチュ・ピチュ」となりました。第2位は、フランス西海岸のサン・マロ湾上に浮かぶ小島に築かれた修道院「モン・サン・ミシェル」、続いて第3位は日本にある「姫路城」という結果となりました。

男女別で見ると、男性が選ぶ第1位は「姫路城」で、女性が選ぶ第1位は「モン・サン・ミシェル」という結果でした。総合で第1位となった「マチュ・ピチュ」は各年代で高い支持を受けたことに加え、特に 60 代の男女から圧倒的な支持を受けていました。

また宿泊先選びにおいて、コストやサービスが重視されますが、窓から見える風景もとても大切なポイントです。そこで今回、宿泊している部屋から眺めたい観光名所についても調査しました。その結果、第1位に選ばれたのはギリシャにあるエーゲ海、そして第2位に日本の富士山、第3位には香港の夜景が続きました。

第1位となった「エーゲ海」は、男女から圧倒的な支持を受けており、ほとんどの年代で第1位となりました。特に女性からの指示が強く、全体の約 35% が選んでいます。第2位となった「富士山」については、男女ともに 40 代以上の年代から多く選ばれ、逆に第3位の「東京タワー」は 20 代・30 代から支持されました。

順位	世界遺産
1	マチュ・ピチュ(ペルー)
2	モン・サン・ミシェル(フランス)
3	姫路城(日本)
4	厳島神社(日本)
5	タージ・マハル(インド)
6	ピラミッド(エジプト)
6	サグラダ・ファミリア(スペイン)
7	エアーズロック(オーストラリア)
8	自由の女神(アメリカ)
8	ナスカの地上絵(ペルー)
9	オリンピアの古代遺跡(ギリシャ)
10	故宮／紫禁城(中国)

【表1】泊まってみたい世界遺産

順位	観光名所
1	エーゲ海(ギリシャ)
2	富士山(日本)
3	香港の夜景(中国)
4	東京タワー(日本)
5	エッフェル塔(フランス)
6	サグラダ・ファミリア(スペイン)
7	ピラミッド(エジプト)
8	清水寺(日本)
9	エアーズロック(オーストラリア)
10	自由の女神(アメリカ)

【表2】ホテルから眺めたい観光名所

Hotels.com 日本・韓国マーケティングマネージャーの吉原聖豪は、「この調査から、日本人旅行者が世界遺産というものだけを評価しているのではなく、その建物のフォルムやその空間の雰囲気にも魅了されていることがわかります。」と述べております。

■Hotels.comについて

Hotels.com は、世界各国の言語や文化に合わせてローカライズした予約サービスを運営する、世界最大手のグローバルな宿泊予約サービスです。日本においては、日本人旅行者向けにローカライズした Hotels.com の日本版サイト、または日本語によるカスタマーサービスセンターを通じて、日本円での決済でホテルを予約することができます。

また、ネット上で最も多くの宿泊施設を提供しているサイトの 1 つでもあり、独立系および大手ホテルチェーンからコンドミニアムまで、世界の 130,000 軒を超える施設が予約できます。ホテルの料金、設備、空き状況をワンストップで確認および購入できることに加え、ホテル繁忙期においても、高確率で宿泊を確保できるサービスを提供しています。

Hotels.com は、Expedia, Inc. (NASDAQ : EXPE) の子会社です。

<http://www.hotels.com/>

■Hotels.co.jpについて

Hotels.com の日本版サイト(<http://jp.hotels.com>)は、日本人旅行者のさまざまなニーズに応えるため 2008 年 11 月に開設されました。このサイトによって、日本人旅行者が気軽に世界中の 130,000 軒を超えるホテルを検索し、日本円での決済で予約することができます。また最新のホテル情報や割引特典などニュースレターにて最新情報を提供しています。また、日本語によるカスタマーサービスも設置しており、日本時間午前 7 時から深夜 1 時まで年中無休で利用いただけます。電話番号はフリーダイヤル (0120-998-705) です。

プレスルーム：<http://asiapress.hotels.com/jp/>

■本件に関する報道関係の方からのお問合せ先:

- ・ホテルズドットコム広報事務局(共同 PR 内)村田春雄、吉永沙耶香、井口了太
Email: hotelsteampr@kyodo-pr.co.jp、 TEL: 03-3571-5326、 FAX: 03-3574-0316
- ・Zoe Chan、ホテルズドットコム アジア・パシフィック PR マネージャー
Email: zchan@expedia.com、 TEL: +852 3607 5719